

まちのイベントを
写真で紹介

カメラアイ

▶ 重要文化財を間近に

11月18日と12月2日、国の重要文化財に指定されている「北吸浄水場第1配水池」の一般公開が行われました。この催しは、NPO法人「赤煉瓦倶楽部舞鶴」の要望により実施したものです。

同配水池は明治34年に舞鶴鎮守府の設置に合わせて旧海軍の水道施設として建設されたもので、深さは5.6mもあります。

壁はすべて赤れんがで造られており、参加者たちは4m間隔でそびえ立つ歴史的な水道遺産に触ったり写真を撮ったりしていました。



▲旧海軍施設の歴史に触れる

▶ 水墨画にチャレンジ

与保呂小学校で11月26日、中国出身の水墨画家・王子江さんによるワークショップが行われ、5年生の23人が参加しました。王さんから水墨画の基本を習った後、龍や鳥の絵に挑戦。児童たちはアドバイスを受けながら龍を描き上げていました。また、同校では地元で伝わる「蛇切岩伝説」の学習に取り組んでおり、今後、この伝説を水墨で描く予定です。



01. 王先生と一緒に記念撮影
02. やさしく解説
03. 初めての水墨画に挑戦
04. プロの技を直伝



▶ 地震に備えて

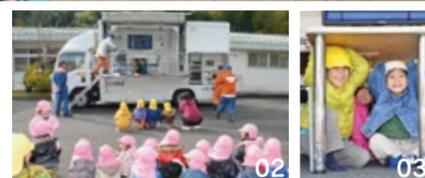
11月28日、中保育所で防災訓練が行われました。定期的に行っている訓練の一環で、今回は、普段の保育中に地震が起こったことを想定。

非常ベルが鳴ると、園児たちは先生の指示に従って、素早く机の下に隠れたり、手をつないで園庭に避難したりしました。

また、消防署の職員から防災の心得を教わった後、起震車で地震を体験しました。



01. 園庭に避難 02. 起震車で地震を体験 03. 起震車の机の下に隠れる



▶ バレーボールで姉妹都市交流

姉妹都市・ナホトカ市（ロシア）の少年バレーボール訪問団（13人）が12月5日～10日、舞鶴市を訪れ地元の中学生との交流試合をはじめ、書道などの日本文化体験や市民綱引大会に参加し舞鶴市民との交流を深めました。

ナホトカ市とは1961年に姉妹都市を提携してから青少年交流が活発に行われ、特に近年はバレーボールのほか、ソフトボールや野球などのスポーツ交流を積極的に進めています。

6日には白糸中、8日には城南中をそれぞれ訪れ男子バレーボール部と試合。訪問団のポドコロトワ団長は「このバレーボール交流を通じて、一生付き合うことのできる友情をたくさんほしい」と話していました。

01. アタックを放つ白糸中の選手 02. 城南中での記念写真
03. 市民綱引大会に参加

▶ パパ・ママを体験して

12月13日、西舞鶴高校で子育ての楽しさや大変さを感じてもらおうと「乳幼児ふれあい交流授業」が行われ、1年3組の生徒と子育て中の親子約60人が参加しました。

家庭科の授業の一環として子育て支援基幹センターと合同で行ったもので市内では初めての取り組み。子どもたちと手遊びやふれあい遊びをしたり、母親に子育てについての質問をしたりしていました。

参加した生徒たちは、「将来、子どもがほしいと思った」「最初は子どもの気持ちが分からなくて難しかった。遊んでいて慣れてきた」と話していました。

今月まで1年生6クラスが順次、市内の子育てサークルに参加する親子と交流し0～3歳児と触れ合います。



01. おもちゃを使って赤ちゃん
とコミュニケーション
02. だっこにチャレンジ



大臣表彰の受賞者、 全国大会出場者を紹介

大臣表彰を受賞

◆厚生労働大臣表彰
八雲保育園園長の中小路弘基さん（58歳、下東）
長年の社会福祉事業従事者・関係団体役員等としての功績が評価されました。

全国大会出場おめでとう

☆全国高等学校選抜ク
ライミング選手権大会
会（12月22日・23日、
埼玉県）
菊池孝平（舞鶴高専2年）
☆全国高等学校選抜バ
スケットボール優勝大
会（12月23日・24日、
広島県）
河原圭汰（洛南高2
年、和田中出身）、
倉香織（京都明徳高2
年、城南中出身）
☆全国高等学校選抜ソ
フトボール大会（3月
23日～26日、静岡県）
櫻井悠希、山下正直（以
上綾部高2年、城南中
出身）、土屋裕也（綾
部高2年、城北中出
身）、小谷大和（綾
部高1年、青葉中出
身）
☆JOCジュニアオ
リンピックカップ都
道府県対抗全日本中
学生ソフトボール大
会（3月24日～26
日、三重県）
藤原麻由（白糸中2
年）
☆全国高等学校文化
連盟将棋新人大会
（2月1日～2日、
福岡県）
石井沙知（西舞鶴高
1年）
以上敬称略。